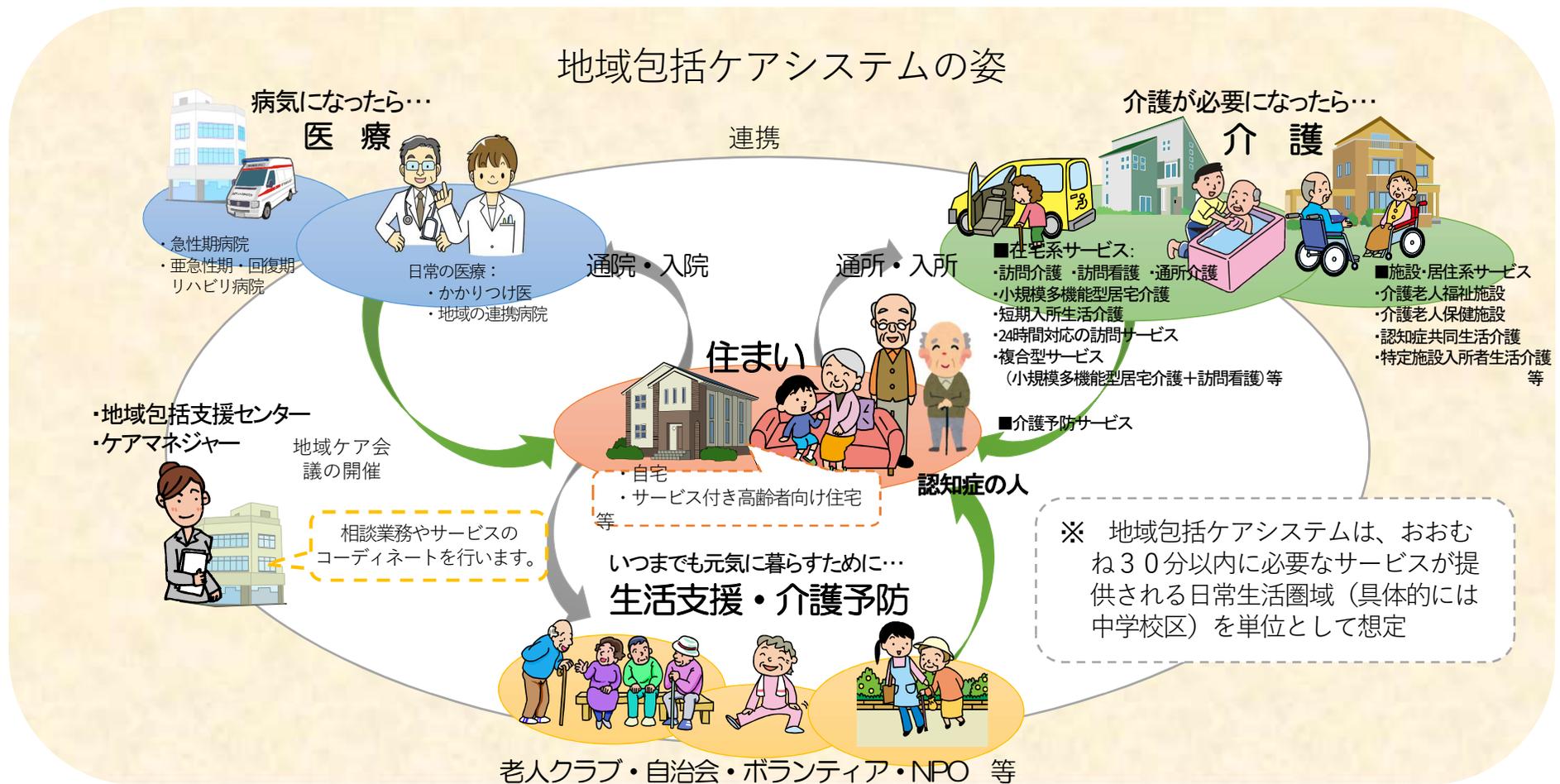


在宅医療・介護連携 推進事業の取組

地域包括ケアシステムの構築について

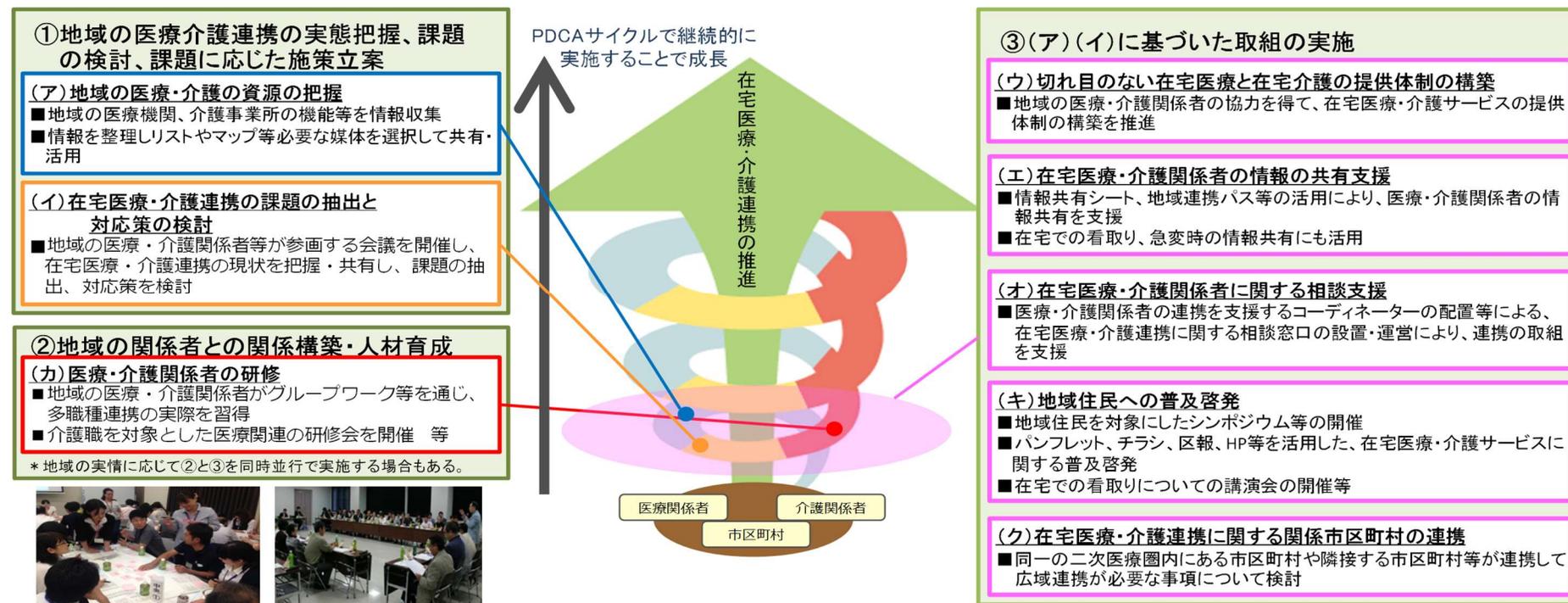
重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**医療・介護・予防・住まい・生活支援**が**一体的に提供される地域包括ケアシステム**の構築を実現。



在宅医療・介護連携推進事業

- 在宅医療・介護連携の推進については、平成23年度から実施し、平成26年介護保険法改正により、市町村が実施主体である地域支援事業に「在宅医療・介護連携推進事業」が位置付けられ、平成27年度から順次、市町村において本事業を開始。
- 平成29年介護保険法改正において、都道府県による市町村支援の役割を明確化。平成30年4月以降、全ての市町村において本事業を実施。
- 令和2年介護保険法改正において、切れ目のない在宅医療と介護の提供体制を構築するため、地域の実情に応じ、取組内容の充実を図りつつPDCAサイクルに沿った取組を継続的に行うことによって目指す姿の実現がなされるよう取組が進められている。

事業項目と事業の進め方のイメージ



* 図の典拠：富士通総研「地域の実情に応じた在宅医療・介護連携を推進するための多職種研修プログラムによる調査研究事業」報告書の一部改変(平成27年度老人保健健康増進等事業)

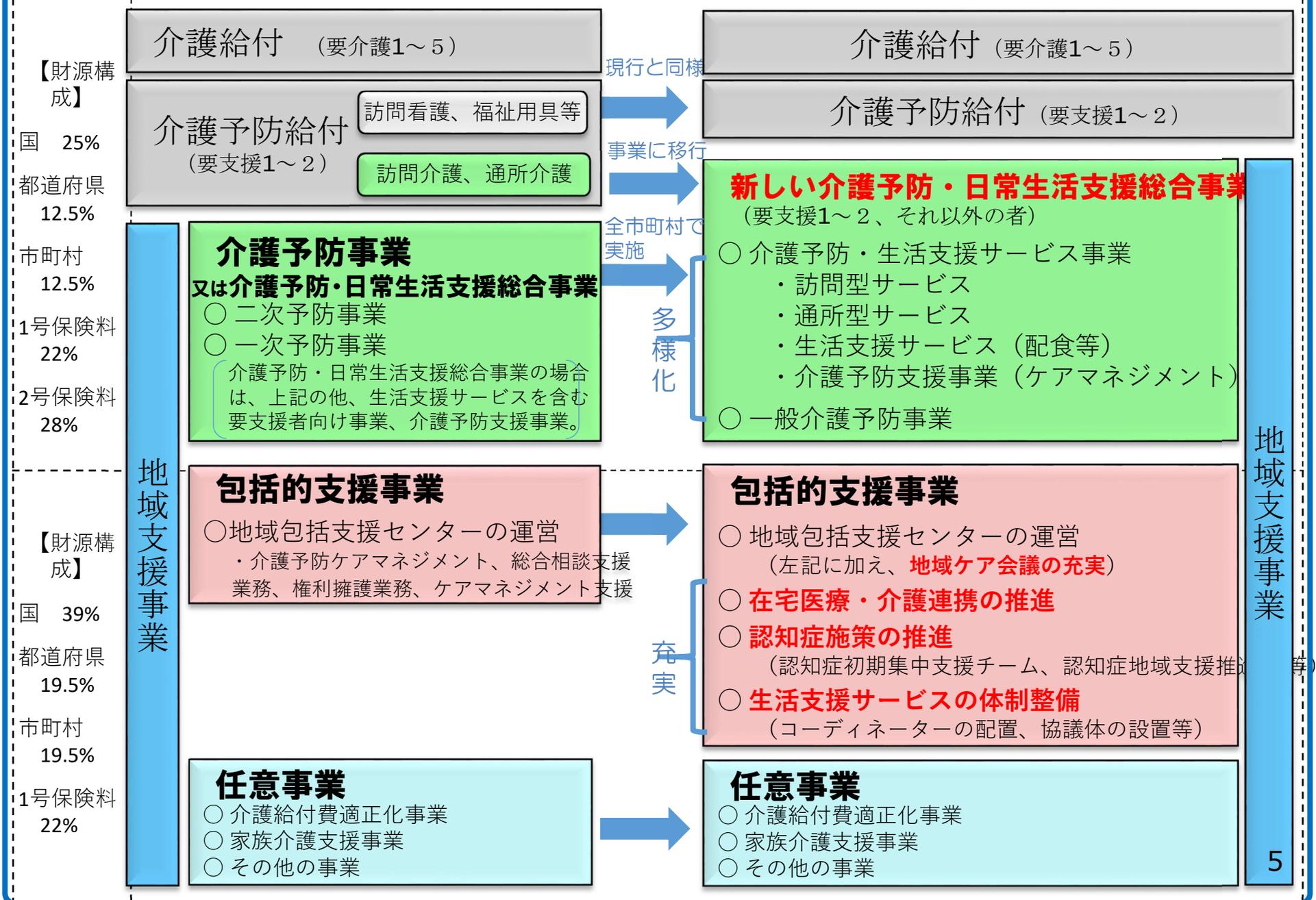
市町における庁内連携：総合事業、介護予防、認知症対策、成年後見推進事業、災害・救急時対応の検討、地域づくり
 県による支援：地域包括ケアシステムアドバイザー派遣事業による支援、市町の好事例の共有、医療計画との整合

介護保険制度改正による地域包括ケアシステム構築の取組全体像

＜見直し前＞

介護保険制度

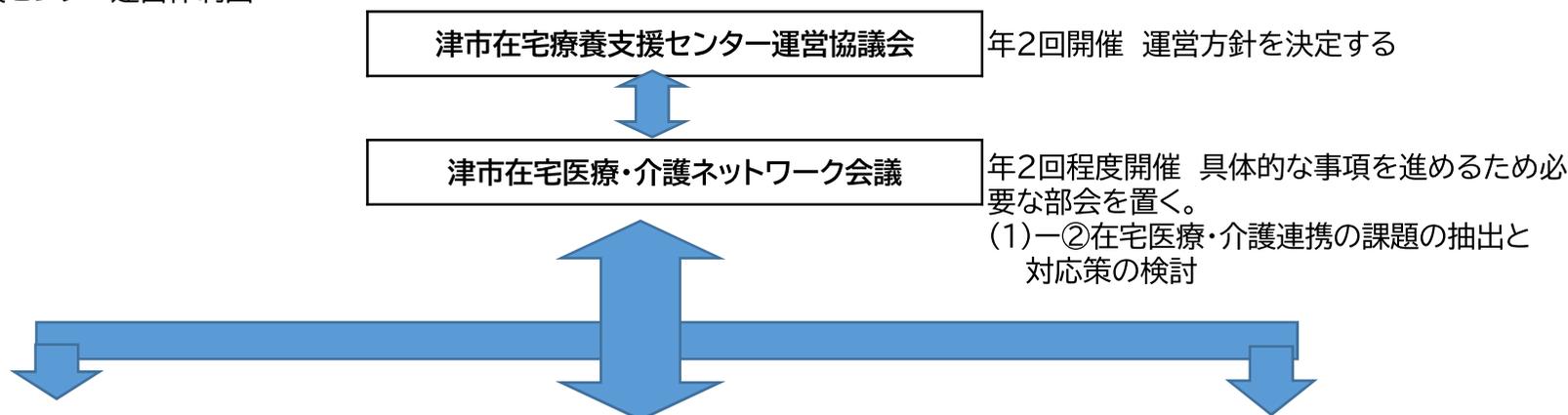
＜見直し後＞



津市在宅医療・介護連携 推進事業の取組

津市 在宅医療・介護連携推進事業の取組

令和6年度
津市在宅療養支援センター運営体制図



マップ作成部会（年2回程度開催）	研修・啓発部会（年2回程度開催）	連携体制部会（年2回程度開催）
<ul style="list-style-type: none"> (1)－①地域の医療・介護の資源の把握 (1)－②在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 (1)－③切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進 (4)－①医療・介護関係者の情報共有の支援 	<ul style="list-style-type: none"> (1)－②在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 (1)－③切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進 (3)在宅医療・介護連携に関する地域住民の理解を深めるための普及啓発を行う事業 (4)－②医療・介護関係者の研修 	<ul style="list-style-type: none"> (1)－②在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 (1)－③切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進 (4)－①医療・介護関係者の情報共有の支援
<p>【活動内容】 関係機関の資源情報を収集しHPを更新する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・津市在宅医療・介護あんしんブックの発行（全戸配布） ・収集した調査データの分析 ・収集した資源情報等の取りまとめと、ホームページ掲載方法の検討 	<p>【活動内容】 地域の医療・介護関係者の連携を深めるための研修会及び地域住民への普及啓発を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民向け啓発 1回 ・多職種連携研修 4回 ・その他、必要な研修（介護職向け医療知識研修等） 	<p>【活動内容】 地域の医療・介護関係者の連携をすすめる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・津ながる会議(病院地域連携部署連絡会議)の開催 ・津のわの会議(地域相談窓口関係者連絡会議)の開催 ・津ながる会議・津のわの会議担当者の合同会議 ・自己決定できない人の支援(ACPと多職種連携の推進)

津市 在宅医療・介護連携推進事業 事業項目

- (1) 在宅医療・介護連携に関して、必要な情報の収集、整理及び活用、課題の把握並びに医療・介護関係者に対して周知を行う事業
 - (1)－①地域の医療・介護の資源の把握
 - (1)－②在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
 - (1)－③切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
- (2) 地域の医療・介護関係者からの在宅医療・介護連携に関する相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他必要な援助を行う事業
- (3) 在宅医療・介護連携に関する地域住民の理解を深めるための普及啓発を行う事業
- (4) 医療・介護関係者間の情報の共有を支援する事業、医療・介護関係者に対して、在宅医療・介護連携に必要な知識の習得及び当該知識の向上のために必要な研修を行う事業その他の地域の実情に応じて医療・介護関係者を支援する事業
 - (4)－①医療・介護関係者の情報共有の支援
 - (4)－②医療・介護関係者の研修

※部会の協力を得て事業を進める

※(2)はセンター事業

津市在宅療養支援センターの取り組み(令和5年度)

在宅医療・介護連携推進事業

①必要な情報の収集、整理及び活用、課題の把握、医療・介護関係者への周知

地域の医療・介護の資源の把握

在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

②在宅医療・介護連携に関する相談支援

③地域住民への普及啓発

④関係者間の情報共有の支援、必要な知識の習得

医療・介護関係者の情報共有の支援

医療・介護関係者への研修

運営協議会

項目	回数	延べ人数
会議	2回	33人

在宅医療・介護ネットワーク会議

項目	回数	延べ人数
会議	2回	65人



市民講演会

※「延べ人数」は各委員、津市担当課、事務局を含めた人数

相談支援

100件

マップ作成部会

- ・ホームページ啓発内容の検討
- ・在宅施設の情報収集
- ・在宅医療・介護実態調査内容の検討 など

項目	回数	延べ人数
会議	2回	47人
打合せ	3回	27人
計	5回	74人



啓発リーフレット



多職種連携研修会

研修・啓発部会

- ・多職種連携の研修会・市民向け講演会の企画
- ※テーマ:多職種による退院支援カンファレンスの推進、在宅看取りについて、在宅医療について(市民向け) など

項目	回数	延べ人数
会議	2回	59人
打合せ	15回	127人
計	17回	186人

項目	回数	延べ人数
多職種連携研修会	4回	624人
市民講演会	1回	121人

連携体制部会

- ・市内病院の地域連携部署情報をもとに意見交換
- ・入退院時情報の連携について、現状と課題など
- ・自己決定が困難な人の支援について

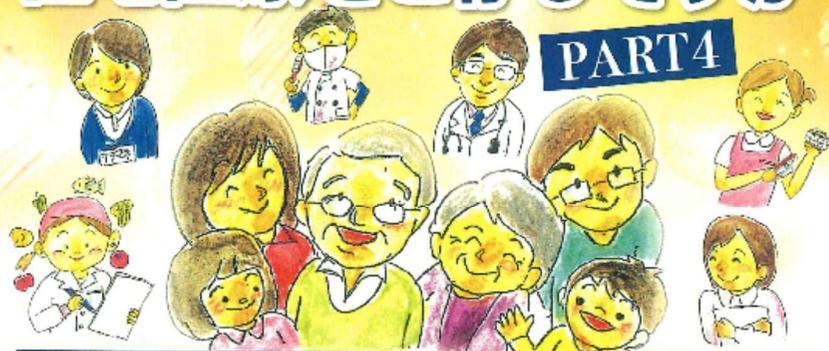
項目	回数	延べ人数
会議	2回	58人
打合せ	11回	128人
計	13回	186人

項目	回数	延べ人数
津ながる会議 (病院地域連携部署連絡会議)	1回	26人(19病院)
津のわの会議 (地域相談窓口関係者連絡会議)	1回	82人

地域包括ケア推進講演会

在宅医療をご存じですか

PART4



内容

朗読劇「肺炎になった 津市みのもんさんの物語」

～美味しく安全に食べて自分らしい生活を～

訪問歯科(歯科衛生士)・訪問管理栄養士・言語聴覚士などの情報をお伝えします

入場無料

申し込み必要!

申し込み締め切り
11/18(月)

日時 令和6年 **11月23日** 土・祝
13:30～15:00 (13:00開場)

場所 津市久居アルスプラザ ときの風ホール
〒514-1136 津市久居東鷹跡町246番地

定員 ● **300名** (申し込み先着順)

申し込み先 ● 津市在宅療養支援センター
電話 059-255-1300 (受付時間 月～金(祝日を除く) 9:00～16:00)
FAX 059-255-1350 (24時間受付可能)
メールアドレス tuzaitaku@zc.ztv.ne.jp

※申し込み方法: 電話またはFAXまたはメールで住所・氏名・電話番号をお知らせください。*雨天等の状況で開催方法の変更または開催中止となる場合があります。津市在宅療養支援センターのホームページ <https://tuzaitaku.jp/> でご確認ください。

主催 ● 津市在宅療養支援センター (公益社団法人津地区医師会・公益社団法人久居一志地区医師会共同設置)
〒514-1135 津市久居本町1400-2 久居一志地区医師会館2階



自分の人生は
自分で決める!!

もしものときのために 知って得する 制度活用術

参加費
無料



令和6年

9/20 金

時間

14:00～15:30

会場

津リージョンプラザ
お城ホール

先着
300名

こんなことについて、ご存知でしょうか?

法律相談

遺言書の
保管

成年後見
制度

ACP

人生の最終段階において、
あなたが望む生き方について
考えてみませんか?
あなたが望みを叶える
第一歩となるはずです。



申し込み受付は、
8月8日(木)から
WEBフォームもしくは
電話にて下記担当まで

問い合わせ先: 津市健康福祉部
地域包括ケア推進室 ☎ 059-229-3294



紀南地域在宅医療・ 介護連携推進事業の取組

紀南地域 在宅医療・介護連携推進事業の取組

○事業項目と取組例

(ア)地域の医療・介護の資源の把握

- ◆地域の医療機関の分布、医療機能を把握し、リスト・マップ化
- ◆結果を関係者間で共有

(イ)在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

(ク)在宅医療・介護連携に関する関係市町の連携

- ◆あいくるチーム員会議（地域の医療・介護・行政・NPO・地域の核になる病院・診療所スタッフが参画する）を月2回開催。

(ウ)切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進

- ◆（イ）のあいくるチーム員会議は病院で開催するため、新人看護師の研修にも位置付けられており、入院治療から在宅療養への支援の流れを知る機会となっている。

(エ)医療・介護関係者の情報共有の支援

- ◆在宅医療介護に携わる多職種が情報連携するICTツールとして、MCS（メディカルケアステーション）を導入、説明会の実施

(オ)在宅医療・介護連携に関する相談支援

- ◆医療・介護関係者の連携を支援するコーディネーターの配置。
- ◆在宅医療・介護連携に関する相談窓口の設置
- ◆介護事業所に出向いてカフェ方式で介護従事者への支援。

(カ)医療・介護関係者の研修

- ◆「ひとりじゃない！チームでみとりいな」改め「探求！ナイトスクール まなびいな」で多職種連携研修会を実施

(キ)地域住民への普及啓発

- ◆医師会と連携して住民向け啓発事業・講演会を実施
- ◆在宅での看取り「縁起でもない話をしませんか」の講演会の開催等

紀南地域 在宅医療・介護連携推進事業の取組

ちょっと不安があるからこそ！

対象：1年目～3年目の職員（紀南エリア）
A型サービス提供資格取得希望者

フレッシュヤーズ セミナー

詳しくは無理でも、ちょっとくらいは知っておきたい
気になるセミナーだけでもOK

参加費 無料

今後の予定は裏面をご確認下さい

今回は、第1回目のセミナーのご案内です

次世代型ヘルパーの資格取得も可能！

2024年
8月28日(水)
18:00 - 19:00

第1回 「介護保険とは」
場所 御浜町役場くろしおホール

難しいことは分らないけど、こんな制度らし
いよと、簡単な説明が出来る程度にはしてあ
きたいと思いませんか？
初歩的なことから学んでみませんか

申込締切 8月9日(金)

お問い合わせお申込みは
裏面QRコードまたは各地域包括支援センターへ

共催：NPO法人 ふらっと
紀南医師会
紀南在宅医療介護連携支援センターあいくる

熊野市地域包括支援センター
電話 0597-89-5811
御浜町地域包括支援センター
電話 05979-3-0514
紀宝町地域包括支援センター
電話 0735-33-0175

三重県社会福祉協議会 地域福祉活動ステップアップ支援事業による補助事業

第1回めっちゃええやん！コンテスト

「めっちゃええやん！
コンテスト」とは？

高齢者や障がい者の福祉
の現場で、「めっちゃ
ええやん」と思えるよう
なケアや取組みについて
コンテスト形式で発表
するイベントです。

ディズニーチケットが当たる!?
見事一次審査を通過した
6事業者によるプレゼンがあり、
グランプリには
賞金20万円!
来場いただいた参加者の方も抽選会に
参加して、豪華景品をゲットして下さい!

program

13:00～ オープニングステージ
13:30～ コンテスト(6事業者)
16:30～ 大抽選会

プレゼンとは別に、会場には惜しくも、
一次審査を通過しなかった事業者の取組
みも掲示しており、皆さんの投票を踏ま
えて、「ネクスト賞」の審査も行われます
ので、ご協力ください。

コンテスト出場事業所

あたわ共生施設つどい
NPO法人ここ
紀宝町社会福祉協議会
熊野市社会福祉協議会
グループホーム ひぐらし
通園めだか

2024 10/13日

13:00 開始 [12:30開場]

場所 御浜町中央公民館

申し込み不要

どなたでも参加できます

三重県南牟婁郡御浜町大字阿田和4926-1

※ このイベントは、第2回 紀南地域多職種連携交流Festival との合同イベントになります。

主催 熊野市社会福祉協議会・御浜町社会福祉協議会・紀宝町社会福祉協議会
共催 紀南介護保険広域連合・紀南医師会・紀南介護保険事業所連絡会・紀南社会福祉士会
三重県介護支援専門員協会紀南支部

後援 熊野市・御浜町・紀宝町

お問合せ先 御浜町社会福祉協議会 ☎ 05979-2-3813

開催の様子 (ダイジェスト版)

<https://youtu.be/gi4D56iRTSA?si=DUCEJkUCS4jErEOT>

紀南地域 在宅医療・介護連携推進事業の取組



連続講座

次世代リーダー 養成講座

—— この地域初の取組み! ——

**2024
1期生募集**

この講座は、地域の次世代を担えるリーダー候補生を募集し、人材の育成と同志となる仲間が一体となって、この地域の未来と一緒に考えていきたいとの思いで開催されることとなりました。詳しい講座の内容については、ウラ面をご覧ください。
なお、この取組みには、地域の事業所の方々と一体となって取り組んでいきたいとの思いから、申し込みにあたって、**事業所の推薦（1名のみ）**を必須とさせていただきます。

締切 6月15日（土）

定員 10名

参加費 10,000円

主催 **NPO法人 ふらっと**

後援 **紀南介護保険広域連合
熊野市・御浜町・紀宝町 地域包括支援センター
紀南地域包括ケア研究会 いこら**

「NPO法人 ふらっと」とは

介護や福祉、医療に関わる人材育成や福祉相談などを担う組織（法人）として、地域の多職種の有志が集まって設立されました。
人材育成に加え、人のつながりづくりや、機関、多職種間のつながりづくりなどのためのイベント、研修会、講演会などを企画、実施していくための活動を行っています。

問い合わせ先 **NPO法人 ふらっと**
電話 090-6803-9555
✉ fukushiad.kinan@gmail.com

講座内容

番号	テーマ	内容
1	地域づくりは人づくり	オリエンテーション 地域課題についてそれぞれが抱える現状などを知り、お互いを知る機会とします。
2	在宅医療の現場で思うこと	「やさしい医療がしたい」と患者さんや家族の声に寄り添うため、在宅医療を専門に取り組みされている医師との「もんだう」
3	障がいの現場で思うこと	身体障がい、知的障がい、精神障がいなど、様々な障がい分野で活躍する方を交えて、それぞれの現場の課題や取り組みなどを聞きながらディスカッション
4	臨床心理士が現場で思うこと	スクールカウンセラーや子どもの発達、障がいに対する相談支援など、こどもから大人まで幅広く活動されている公認心理師とのディスカッション
5	地域福祉の現場で思うこと	高齢者、障がい者、子どもといった分野を問わず、地域福祉の現場で活躍する社協職員とのディスカッション
6	医療的ケア児と暮らすということ	障がいのある子どもと暮らす母親のおみやこの地域で子育てしていただく環境について思うことなどについてディスカッション
7	がん患者やその家族に寄り添う	がん患者やその家族の思いを共有する機会とし、自分たちに来ることや地域としての課題をディスカッション
8	先進地視察	先進的な取り組みをされている介護現場や取り組みの発表の場に参加する機会を確保し、先進地視察を行うとともに、その振り返りを行う
総括	全体研修を終えてのまとめ	連続講座を経て感じたことや得られた内容についてのまとめを行い、参加事業所とも共有する機会とする。

注意事項

- ※ 講座内容はあくまでも予定であるため、変更となる場合があります。また、開催日は、平日の夜間（18時30分から20時）を予定していますので、受講決定後に、日程及び会場について、個別ご案内させていただきます。
- ※ 視察等にあたっての実費分につきましては、受講者負担となりますのでご了承下さい。
- ※ 原則、全項目に参加することを前提にしていますので、ご承知おください。

申込締め切り

2024 **6/15** (土)

申し込み方法 **事業所からの推薦を受けた証明を受けた上で、別添申込書を下記申し込み先に提出してください。**
※ 参加費については受講決定後、初回講座参加の際にお願いします。

申込先 **熊野市地域包括支援センター
御浜町地域包括支援センター
紀宝町地域包括支援センター**

主催 **NPO法人 ふらっと**

後援 **紀南介護保険広域連合
熊野市・御浜町・紀宝町 地域包括支援センター
紀南地域包括ケア研究会 いこら**